

協力隊活動報告

3年目活動報告書

令和2年3月19日

高橋 幸宏

地域おこし協力隊について（1年更新で任期満了が3年間）

都市地域から過疎地域等に生活拠点を移し、地方公共団体が地域おこし協力隊として、一定期間、地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援・農林水産業への従事住民の生活支援などの地域協力活動を行いながら、定住定着を図る取り組み

協力隊の本来業務内容

- ① 移住定住
- ② 移住定住促進施策の企画や情報発信業務
- ③ 町農林産品の利活用研究と商品開発及び情報発信
- ④ ふるさと納税制度等と関連する町特産品情報発信の支援業務

協力隊の共通業務

- ① 地域課題やニーズ把握
- ② 地域ニーズ解決に向けて活動
- ③ 地域行事・地域活動への参加
- ④ 配置先との連携・協力や連絡会議・研修会への参加

そもそも地域おこし協力隊とは 何なのか

地域おこしを主目的とする人？

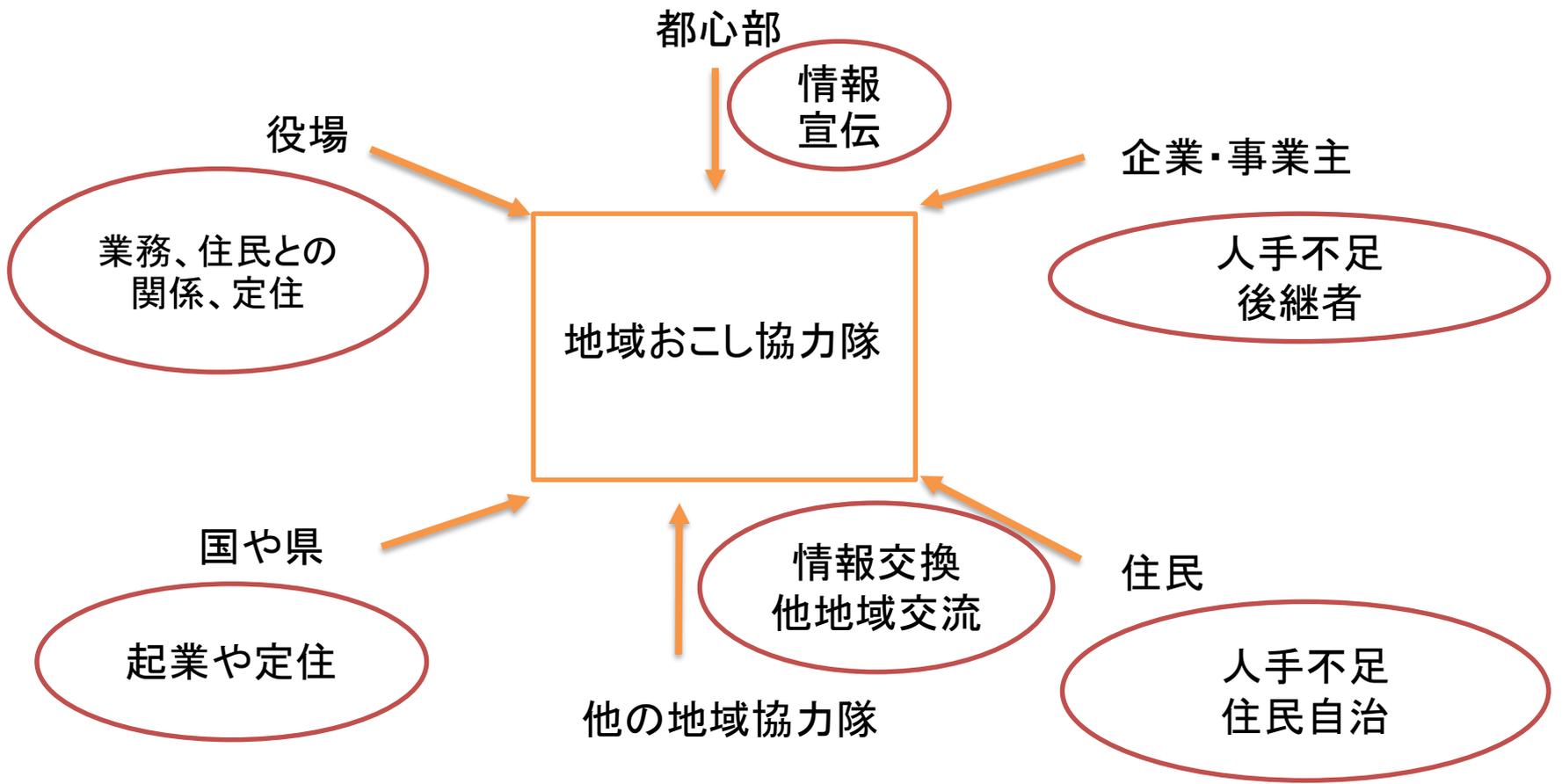
※あくまでも地方への移住者の定住定着を図る制度

地域おこし協力隊になった人が求めているもの
地元に戻りたい、田舎に住みたい、起業したい、カフェし
たい、農業漁業したい、有名になりたい、地方に活路を見い
出したい etc

※地域おこしをしたいとして入ってくる人は意外と少ない
かもしれない

地域おこし協力隊

地域から求められているもの



定住率を上げるための環境づくり

全国の協力隊の定住率

活動地と同一市町村内に定住 2,464 (50.8%)
活動地の近隣市町村内に定住 581人 (12.0%) } **62.8%**

熊本県の定住率 74.0%

地域おこし協力隊を受け入れるうえで注意する点

- 地方で一番足りないのは人材であり、その為色んなところから勧誘が多い。※その人が欲しいではなく、人手が欲しいになりがち。
- 最初から起業目的のための移住者はそこに住む目的よりはより良い条件のところを探す傾向にある。

定住率上げるための環境づくり まとめ

- 私が地域おこし協力隊になった3年前と比べて行政、地域おこし協力隊側ともに求めるものの質がかなり変わってきていると感じています。
ただ移住者というよりは、自分たちの地域活動を一緒に応援・活動する隣人ぐらいの感覚で接していただければ今後の協力隊員も活動に取組みやすいのではないのでしょうか。

3年目の活動報告

～いす-1GP～ ①

- 4年目で補助金が無くなり、いす-1GPを南関町での開催が危うくなったが、住民たちの中でいす-1GP熊本南関大会を開催したいという有志が集まり、新たな実行委員メンバーで開催することになった。私も実行委員として参加した。

◎決まったイベント事をやらされるではなく、住民から何かをしたいという形で**自発的**に出てきたこと

3年目の活動報告

～いす-1GP～ ②

- 予算などがゼロの状態が始まったいす-1GP 熊本南関大会ですが初めはどう資金を集めていくかなど、本当に必要な経費かどうかなどが会議の中で話し合われた。

資金が無い分、より綿密な話し合いが会議で行われ、実行委員の一人一人から様々な意見がでてきた。その中で今まで通りではなく、新たな形で必要な経費などを作成された。

3年目の活動報告

～いす-1GP～ ③

- 会議の中で色々なアイデアが出る中でスポンサーシール、500円スポンサー、地元ものを使ったマルシェや商店街スタンプラリー、南関町の古い写真を張って、紹介するなどの独自のアイデアや取り組みが行われた。
イベントをみんなで作り上げるといった形が出来たのは大きかった。

3年目の活動報告

～いす-1GP～ まとめ

- イベントを自分達でやろうという意識
- 南関町独自のイベントを行おうという雰囲気
が養われたこと
- 新しいことに挑戦する流れ
- 協力隊側からの立ち位置でいえば、中心に
なるよりも、主体は住民であり、後ろからサ
ポートしていく形が望ましい。

3年目の活動報告

～移住定住～

移住定住

2月に東京で行われた移住定住相談会で南関町の出身者の方が来訪された。南関町のSNSを見て、こういうイベントがあることを知って、参加されたと話していた。

また移住定住ツアーなどで福岡から来られたツアー参加者さんに町内を周り南関町の見どころをPRしたり。東京で開催された相談会と生中継でつなぎ、荒玉ネットワークメンバーと一緒に地域の移住PRを行った

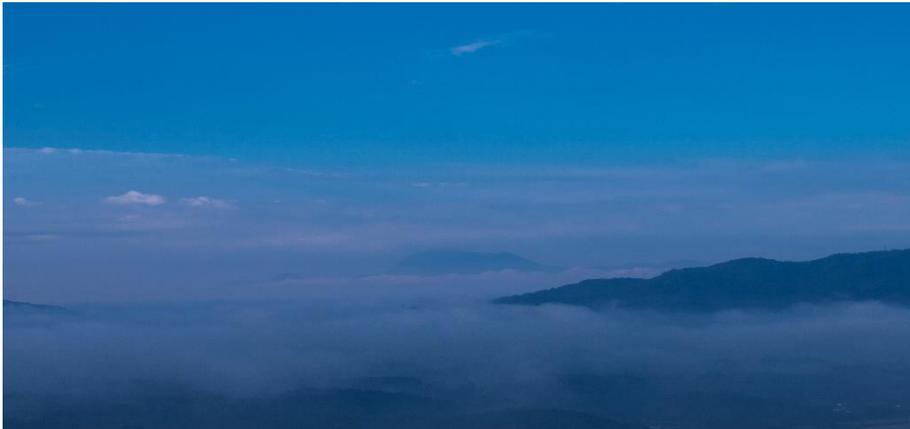
3年目の活動報告

～SNSの講習会～

まちの駅ゆたーっつとで月1回のSNS講習会を行ってきた。内容は主に携帯やLINEの使い方など、その他、カメラ講習会なども開催

初めは自分がこういうのをしたいという事でSNS講習会を開催していたが、こういうのをしてほしいという参加者のニーズを捉えたものに変化してきた。小さいコミュニティが出来たことで、よりこうしたら良いとかこういうのをしてみたいとかアドバイスも出てきた。

3年目の活動写真等



3年目の活動報告

情報発信①

- Twitter 現在 フォロワー数705

フォロワー数はまだまだ少ないがフォロワーさんの多くが地元の方々、南関町に興味をもってくれている他地域の方々が1回の投稿に対してRTやいいねを20~30ぐらい頂いている。

・南関町、南関あげ、南関そうめんなどの興味を持ってくれるキーワードを検索し、南関町に興味をもってくれる方を増やしています。

3年目の活動報告 情報発信②

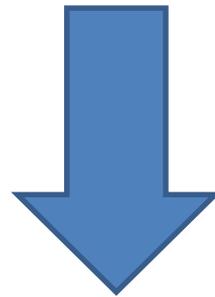
- 南関町の飲食店紹介
SNSで現在18店舗紹介
南関町のすべての飲食店を周る予定
お店の自慢のメニューなどを取り上げ、町外の人などにも好評

卒業後も継続して、町内の飲食店を周る予定



Twitter インプレッション数

2018年月平均のインプレッション数 15000



若干の増加

2019年月平均のインプレッション数17000

狩猟

- 前の年は0頭だったのですが昨年はイノシシ2頭を捕獲できました。罾に使うエサ等も、加工品センターで出た廃棄する栗などをまぜ工夫しました。



卒業後の予定

南関町に空き家使ったレンタルスタジオを予定
空いた時間はフリースペースとして使用

南関町で証明写真や写真の印刷等ができる場所
がないことから、それらを補えるようにしていきたい。
また南関町のスポットをつかった撮影会のイベント
なども計画中